



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 日本トムソン株式会社  
 コード番号 6480 URL <http://www.ikont.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮地 茂樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 牛越 今朝明  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家等向け)

上場取引所 東

TEL 03-3448-5824

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,372	1.1	605	36.9	1,187	37.5	1,174	285.8
25年3月期第2四半期	19,157	17.3	958	55.5	863	54.9	304	83.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,118百万円 ( %) 25年3月期第2四半期 515百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	15.99	14.47
25年3月期第2四半期	4.15	3.75

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	87,587		56,018			64.0
25年3月期	84,343		53,167			63.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 56,018百万円 25年3月期 53,167百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		5.00		4.00	9.00
26年3月期		5.00			
26年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	39,000	8.4	1,200	1.3	1,800	22.8	1,400		19.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	73,499,875 株	25年3月期	73,499,875 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

26年3月期2Q	60,195 株	25年3月期	59,769 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	73,439,989 株	25年3月期2Q	73,441,619 株
----------	--------------	----------	--------------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
四半期連結損益計算書 .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和策等による円安・株高効果等から輸出の持ち直しや個人消費が改善されるなど、緩やかに景気は回復いたしました。一方、海外経済は、米国では引き続き回復傾向を辿ったものの、欧州経済は依然として低調に推移しており、中国や新興諸国においても成長鈍化が長引くなど、世界経済全体としては回復感の弱い状況が続きました。

このような情勢のもとで、当社グループといたしましては、成長余力の高い新興諸国や潜在需要の見込める欧米の有望地域を中心に、グローバル展開を一層強化するための諸施策を推進いたしました。

販売面につきましては、販売政策の柱である「ユーザーに密着した提案型営業活動」を積極的に展開し、国内外で既存顧客との取引深耕や海外市場における新規市場開拓に注力いたしました。生産面につきましては、グローバルな調達を促進するとともに、生産子会社のIKO THOMPSON VIETNAM CO., LTD.において生産拡充を図るなど、生産コストの低減に取り組みしました。

当社グループの営業状況をみますと、国内市場は主要需要先であるエレクトロニクス関連機器や工作機械向けの需要回復は緩慢でした。海外市場では、円安による輸出競争力の向上を背景に欧米地域における代理店向けをはじめ、医療機器向けや精密機械向けを中心に堅調に推移いたしました。一方、アジア地域においては、中国では積極的な営業活動を展開いたしました。景気の停滞感が強く需要は伸び悩みました。その他のアジア諸国は活発な市場開拓により、売上高は増加いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ1.1%増の19,372百万円となりました。収益面につきましては、生産調整を継続したことから営業利益は605百万円(前年同期比36.9%減)、経常利益は為替の円安効果等により1,187百万円(前年同期比37.5%増)、四半期純利益は1,174百万円(前年同期比285.8%増)となりました。

セグメントについて、当社グループは、針状ころ軸受および直動案内機器等(以下、軸受等)ならびに諸機械部品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、部門別売上高では、軸受等は17,028百万円(前年同期比0.5%増)、諸機械部品は2,344百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

## 部門別売上高

(単位 百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		比 較 増 減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸び率
軸受等	16,940	88.4	17,028	87.9	87	0.5
諸機械部品	2,216	11.6	2,344	12.1	128	5.8
売上高合計	19,157	100.0	19,372	100.0	215	1.1

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債および純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,244百万円増加し87,587百万円となりました。これは主に、現金及び預金2,660百万円、投資有価証券1,296百万円等の増加と、たな卸資産1,958百万円等の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ393百万円増加し31,569百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金1,121百万円、未払法人税等524百万円等の増加と、長期借入金1,528百万円等の減少

によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,850百万円増加し56,018百万円となりました。これは主に、利益剰余金880百万円、その他有価証券評価差額金834百万円、為替換算調整勘定1,110百万円の増加等によるものであります。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,741百万円増加し12,709百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは5,371百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,347百万円、減価償却費1,303百万円、たな卸資産の減少額2,622百万円、仕入債務の増加額924百万円等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出されたキャッシュ・フローは1,032百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出されたキャッシュ・フローは1,796百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,528百万円、配当金の支払額293百万円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、日本経済は引き続き回復に向かうと思われませんが、製造業の海外への生産移転や国内設備投資への慎重姿勢等により、緩やかな景気回復が予想されます。しかしながら、中国経済の成長鈍化等、世界経済の回復力が弱く、当社グループを取り巻く経営環境は不確実性の高い状況が続いております。

このような経済情勢を踏まえ、通期の業績予想につきましては、主要な為替レートを1米ドル=98円と想定して、連結売上高390億円、営業利益12億円、経常利益18億円、当期純利益14億円といたしました。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,095	12,755
受取手形及び売掛金	8,696	9,021
商品及び製品	15,614	14,297
仕掛品	10,672	10,462
原材料及び貯蔵品	7,990	7,558
その他	3,108	4,063
貸倒引当金	25	7
流動資産合計	56,151	58,151
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	9,451	9,464
その他(純額)	9,378	9,742
有形固定資産合計	18,829	19,207
無形固定資産	396	588
投資その他の資産		
投資有価証券	6,106	7,403
その他	2,922	2,278
貸倒引当金	64	41
投資その他の資産合計	8,965	9,640
固定資産合計	28,191	29,435
資産合計	84,343	87,587
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,487	5,609
1年内返済予定の長期借入金	3,556	3,556
未払法人税等	125	649
役員賞与引当金	70	35
その他	2,575	2,453
流動負債合計	10,815	12,304
固定負債		
社債	5,000	5,000
新株予約権付社債	5,000	5,000
長期借入金	9,179	7,650
退職給付引当金	1,096	943
その他	84	670
固定負債合計	20,360	19,265
負債合計	31,176	31,569

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,532	9,532
資本剰余金	12,886	12,886
利益剰余金	31,870	32,750
自己株式	378	351
株主資本合計	53,911	54,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,173	2,007
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	1,918	807
その他の包括利益累計額合計	744	1,200
純資産合計	53,167	56,018
負債純資産合計	84,343	87,587

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	19,157	19,372
売上原価	13,816	14,215
売上総利益	5,340	5,157
販売費及び一般管理費	4,381	4,552
営業利益	958	605
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	65	55
為替差益	-	520
その他	58	138
営業外収益合計	129	719
営業外費用		
支払利息	112	86
その他	111	51
営業外費用合計	224	137
経常利益	863	1,187
特別利益		
投資有価証券売却益	-	160
特別利益合計	-	160
特別損失		
投資有価証券評価損	103	-
特別損失合計	103	-
税金等調整前四半期純利益	759	1,347
法人税等	455	172
少数株主損益調整前四半期純利益	304	1,174
四半期純利益	304	1,174



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	304	1,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	900	834
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	77	1,110
その他の包括利益合計	820	1,944
四半期包括利益	515	3,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	515	3,118

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	759	1,347
減価償却費	1,463	1,303
引当金の増減額(は減少)	108	231
受取利息及び受取配当金	70	60
支払利息	112	86
為替差損益(は益)	-	395
固定資産除却損	10	13
投資有価証券売却損益(は益)	-	160
投資有価証券評価損益(は益)	103	-
売上債権の増減額(は増加)	166	126
たな卸資産の増減額(は増加)	285	2,622
仕入債務の増減額(は減少)	2,754	924
未払費用の増減額(は減少)	214	20
その他	209	171
小計	369	5,514
利息及び配当金の受取額	70	59
利息の支払額	105	83
法人税等の支払額	1,235	119
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,639	5,371
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	1,648	626
投資有価証券の売却による収入	20	248
その他	588	655
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,217	1,032
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	202	-
長期借入れによる収入	1,500	-
長期借入金の返済による支出	1,486	1,528
社債の発行による収入	5,000	-
社債の償還による支出	2,000	-
配当金の支払額	477	293
その他	0	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,333	1,796
現金及び現金同等物に係る換算差額	42	199
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,481	2,741
現金及び現金同等物の期首残高	14,707	9,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,225	12,709

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

( 継続企業の前提に関する注記 )

該当事項はありません。

( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )

該当事項はありません。